

令和4年度		
氏名	たかぎ みきお 高木 幹夫	
生年月日	昭和24年生	
住所	愛知県大府市	
品目	あいちの伝統野菜 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「あいちの伝統野菜」は、①昭和30年頃に栽培されていたもの、②地名、人名など愛知県に由来しているもの、③今でも種や苗があるもの、④種や生産物が手に入るものという4つの条件を満たし、愛知県が選定した21品目35品種 ・ (例：宮重だいこん、八事五寸にんじん、愛知縮緬かぼちゃ、次郎丸ほうれんそう、知多3号たまねぎ、愛知早生ふき、越津ねぎ、大高菜 など) ・ 愛知県では、イメージアップマーク及びロゴマークを作成しPR 	
技術	「あいちの伝統野菜(21品目35品種)」の保存・普及	
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農協時代、在来のたまねぎの採種に携わっていたが、在来種が消えていく中、次世代に種を残し、消費者に味わってもらいたいと考えて非農家の私的活動として在来種の採種・栽培を自ら開始し、40年以上継続 ・ 県により「あいちの伝統野菜」が選定された後、平成14年からは対象をあいちの伝統野菜全般に拡大し、平成27年には21品目35品種全ての栽培・採種を手掛けるように ・ 耕作放棄地を借り受け、現在300坪近くで栽培展示及び採種 ・ 「種から国産」を理念に、「あいち在来種保存会」を設立(2013年)し、活動を主導 ・ 圃場見学や農作業体験を随時受け入れ、希望者へは種苗提供や栽培指導、あいちの伝統野菜の普及・PR・消費拡大のためのイベント開催等の活動を展開 ・ 講演会や研修会等で講師やアドバイザーを務める ・ 小学生向け副読本「あいちの伝統野菜を学ぼう 学習ノート」を監修(令和元年(一社)日本伝統野菜推進協会制作・刊行)し、市や小学校へ寄贈 	
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ あいちの伝統野菜に関すること全般 ・ 地元ならではの伝統野菜から学ぶこと ・ 魅力ある直売所づくり ・ 地産地消の意義 ・ 採種作業のイロハ 	
寄稿文 受賞歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中日新聞連載「味な提言」平成21年、平成22年 全8回 ・ 日本農業新聞 JA農産物直売所情報誌「フレ」平成22年～26年 全16回 ・ 第9回ディスカバー農山漁村(むら)の宝(令和4年度)特別賞(むらの宝食文化賞) 	
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成3年1月～平成4年3月 東知多農業協同組合 営農部長 ・ 平成20年6月～平成22年5月株式会社 げんきの郷 統括部長 ・ 平成28年7月～現在一般社団法人日本伝統野菜推進協会 顧問 ・ 平成25年8月～現在あいち在来種保存会 代表世話人 ・ 一般社団法人日本野菜ソムリエ協会認定野菜ソムリエ(シニアプロソムリエ) 	
HP	ブログ「あいちの伝統野菜」畑から https://dentou2008.exblog.jp/ あいち在来種保存会 https://onl.la/RuV9GGz	



あいちの伝統野菜

あいちの伝統野菜 イメージアップマーク